

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

研究機関名： 弘前大学医学部附属病院

耳鼻咽喉科頭頸部外科

研究責任者： 前田 泰規

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

臨床研究名称 IgA 腎症に対する口蓋扁桃摘出術の治療効果および安全性の検討

研究の目的

IgA 腎症は、診断後 20 年で約 40%が末期腎不全に進行するとされる疾患です。口蓋扁桃摘出術は IgA 腎症に対する治療選択肢の一つですが、腎機能低下抑制効果については一定の見解が得られていません。本研究では、当院において過去 10 年間に IgA 腎症に対して口蓋扁桃摘出術を施行した患者さんを対象に、尿所見の改善状況、腎機能の推移、病理学的背景および併用治療との関連を後方視的に検討し、口蓋扁桃摘出術の治療効果と適切な適応について明らかにすることを目的とします。また、IgA 腎症の患者さんでは術後の出血リスクが高いことが報告されていますが、その危険因子について十分解明されていません。本研究では、術後出血の発生状況を確認するとともに、患者背景、病理学的所見、腎機能、併用治療等との関連を解析し、術後出血の危険因子を明らかにすることを目的とします。

研究実施期間 実施許可日 ～2029 年 3 月 31 日

対象となる方 2015 年 3 月 1 日～2025 年 2 月 28 日までの間、附属病院耳鼻咽喉科頭頸部外科で IgA 腎症に対して口蓋扁桃摘出術を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

当院のカルテに記録されている情報のうち、患者背景（年齢、性別、既往歴等）、血液検査、尿検査、病理検査、手術所見、周術期経過、術前後の治療内容、投薬内容、合併症の有無ならびに臨床経過等、術後出血の有無、出血時期、重症度、止血処置の内容等を利用します。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して、行います。研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外

します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

外部への試料・情報の提供

なし

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。患者さん／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	耳鼻咽喉科頭頸部外科 前田 泰規 連絡先電話 0172-39-5099
-------	-------------------------------------